

3-11 Hoshigadai, Tajimi City, Gifu Pref., 507-0811 JAPAN

TEL.+81-572-22-5381 / FAX.+81-572-25-1163

URL:http://www.ceram.rd.pref.gifu.lg.jp

Mail:info@ceram.rd.pref.gifu.jp

Gifu Prefectural Ceramics Research Institute

岐阜県セラミックス研究所

since 1911

TM

■「美濃のアール・デコ 精炔器展Vol. 8」が開催されます

精せつ器研究会が下記により、平成23年度後期から平成24年度の研究成果を発表するとともに、市場における知名度向上、消費者の生の声を収集するため、精炔器展を開催します。

- 会 期：平成25年2月15日(金)～3月17日(日) 10時～17時 休館日：毎週火曜日
- 会 場：市之倉さかづき美術館 ギャラリー「宙」(入場無料)
多治見市市之倉町6-30-1 TEL:0572-24-5911
- 展覧会名：美濃のアール・デコ 精炔器展Vol.8
- 出 展 者：伊藤ますみ、垣沼千亜季、曾根洋司、田中育代、劔雅明、中根陽子
- 化粧掛け：2月16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日) 各日とも11時～と14時～の2回
実演日時 研究会メンバーによる「化粧掛」や「イッチン」、「刷毛打ち」などの技法紹介・実演を実施します。
- 展示概要：出展品目：そば猪口、皿、鉢、カップ、コーヒー碗皿、蓋物、花器など約40品目
ディスプレイ：日常生活の中での使い方を消費者に具体的に見せるため、
会場内にテーブルコーディネートをします。(コーディネーター：岡本牧氏)

■古瓦のリユースエクステリア商品「清流」がTV放映されました

当所と株式会社説田屋根工業(大垣市)で共同開発した蓄光製品『古瓦のリユースエクステリア商品「清流」』が、1月24日(木)18時30分から放送のNHKほっとイブニングぎふで紹介されました。

作業風景の
撮影インタビューの
受け答え場面

昼の「清流」



夜の「清流」

■「急冷試験」について

食器(※注)の温度が変化すると、その体積は僅かに膨張収縮します。食器の置かれた環境に急激な温度変化があると、食器自体の温度も急激に変化して膨張収縮することになり、その熱衝撃で食器にひびや割れなどの欠点が入ることがあります。

急冷試験では、環境に温度変化を与え、食器に欠点が入るかどうかを確認します。

急冷試験は、熱衝撃試験やスポーリング試験とも呼ばれています。

(※注):ここでは、直火用又は天火(オーブン)用に使用する卓上・厨房用の陶磁器製耐熱食器のことをいいます。又、陶磁器本体のみを対象とし、本体と一体でない蓋・取っ手・摘みは含めません。

○食器の区分

当所では、急冷試験をJIS S2400に基づいて、依頼試験で実施しています。この規格内には、食器の区分と試験方法が以下のように規定されています。

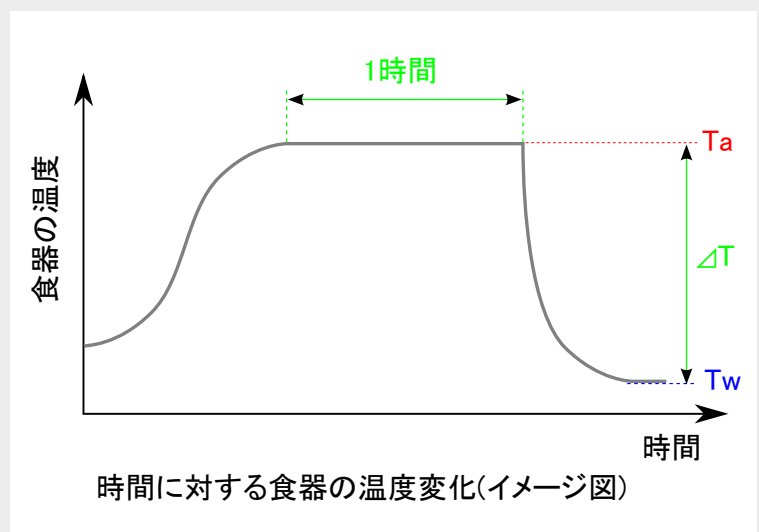
種類		使用区分	熱衝撃強さ(°C)
直火用	高耐熱	加熱調理などの目的で直接火炎に当てて用いるもので、急激な加熱及び冷却に耐えるもの。	350以上
	-	加熱調理などの目的で直接火炎に当てて用いるもの。	150以上
天火用	300°C以下	加熱調理などの目的で直接火炎を当てない用途に用いるもので、300°C以下の天火での調理に耐えるもの。	150以上
	200°C以下	加熱調理などの目的で直接火炎を当てない用途に用いるもので、200°C以下の天火での調理に耐えるもの。	120以上

○試験方法

1. 食器の区分に対応する熱衝撃強さである試験温度差 ΔT を指定します。
2. 水温 T_w を測定した後、恒温器を温度 $T_a(=T_w+\Delta T)$ まで加熱します。
3. T_a に達した恒温器の中で、食器を1時間以上保持します。
4. その後直ちに水中へ投入し、食器を T_w まで冷やします。
5. 食器を水中から取り出して、釉層及び素地の欠点の有無を調べます。

欠点には、以下の種類があります。

- ・素地に関して: ひび、欠け、割れ、切れ
- ・釉層に関して: 貫入、剥離



○試験手数料

当所では、1件につき¥2,430(500°C以下)で実施しています。